

平成30年10月26日

報道機関 各位

東北大学

**【東北大学 SDGs シンポジウム】**  
“持続可能な開発目標（SDGs）の達成とグローバル人材”を開催します

**【発表のポイント】**

国立大学法人東北大学（総長：大野 英男）とMS&AD インシュアランスグループホールディングス株式会社（取締役社長 グループ CEO:柄澤 康喜）は、今般、貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを享受できるようにすることを目指す、持続可能な開発目標達成に向けて、SDGs<sup>（注）</sup>時代における人材育成のあり方をテーマとしたシンポジウムを平成30年12月21日（金）に仙台国際センターにて開催します。

**【概要】**

東北大学は、「東北大学ビジョン 2030」において、震災復興から持続可能な社会創造を見据えた新たな課題解決型研究を展開するとともに、社会を構成する多様なセクターとのパートナーシップのもと、持続可能な開発目標（SDGs）を達成するための新たな社会価値を創造し、未来を拓く変革を先導します。

MS&AD インシュアランスグループは、今年度からの新しい中期経営計画「Vision 2021」において、社会との共通価値を創造する企業活動の「道標」として、SDGsを掲げました。社会を取り巻く多様なリスクや社会的課題のソリューションを通じ、安定した人々の生活や活発な事業活動を支えるビジネスモデルの推進によって、持続的に成長し、SDGsの達成に寄与していくとしています。

このような両者のビジョンのもと、今回のシンポジウムでは、SDGsの理念を理解し行動する人材が求められる時代が到来する中、SDGsの達成を見据えた行動をとることができるグローバル人材の育成に関し、その分野の第一人者の方々にご登壇いただき産官学それぞれの立場から講演、議論いただく予定です。

※シンポジウムの詳細は、別添概要をご参照下さい。

(注)

SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。



**東北大学**  
TOHOKU UNIVERSITY



2018年10月26日

国立大学法人 東北大学

MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社

MS&AD インターリスク総研株式会社

## 【東北大学 SDGs シンポジウム】

### “持続可能な開発目標（SDGs）の達成とグローバル人材”を開催します

国立大学法人東北大学（総長：大野 英男）と MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社（取締役社長 グループ CEO：柄澤 康喜）は、今般、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、SDGs 時代における人材育成のあり方をテーマとしたシンポジウムを、平成30年12月21日（金）に仙台国際センターにて開催します。

東北大学は、「東北大学ビジョン2030」において、震災復興から持続可能な社会創造を見据えた新たな課題解決型研究を展開するとともに、社会を構成する多様なセクターとのパートナーシップのもと、持続可能な開発目標（SDGs）を達成するための新たな社会価値を創造し、未来を拓く変革を先導します。

MS&AD インシュアランスグループでは、今年度からの新しい中期経営計画「Vision 2021」において、社会との共通価値を創造する企業活動の「道標」として、SDGs を掲げました。社会を取り巻く多様なリスクや社会的課題のソリューションを通じ、安定した人々の生活や活発な事業活動を支えるビジネスモデルの推進によって、持続的に成長し、SDGsの達成に寄与していきとしています。

このような両者のビジョンのもと、今回のシンポジウムでは、SDGs の理念を理解し行動する人材が求められる時代が到来する中、SDGs の達成を見据えた行動をとることができるグローバル人材の育成に関し、日本として、政府として、あるいは大学、地域、企業、市民として何ができるか、とりわけ、東日本大震災など災害の経験も踏まえ、世界にどのような発信ができるか、その分野の第一人者の方々にご登壇いただき産官学それぞれの立場から講演、議論いただく予定です。

#### <シンポジウムの概要>

日 時：2018年12月21日（金）13:00～17:30（受付開始12:30）

場 所：仙台国際センター・桜（仙台市青葉区青葉山無番地）

#### プログラム：

- ・主催者挨拶 大野 英男 氏 【東北大学総長】
- ・基調講演 国谷 裕子 氏 【キャスター、東京藝術大学理事/慶応義塾大学特任教授】
- 今村 文彦 氏 【東北大学災害科学国際研究所所長・教授】
- 末吉 竹二郎 氏 【国連環境計画・金融イニシアチブ（UNEP FI）特別顧問、  
公益財団法人自然エネルギー財団副理事長】
- 政府関係者 （調整中）

- ・パネリスト  
須藤 勝義 氏 【国際協力機構（JICA 東北） 所長】  
渥美 巖 氏 【宮城県東松島市長】  
辰野 まどか 氏 【一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト（GiFT） 代表理事】  
藤井 史朗 氏 【MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社  
取締役 副社長執行役員 グループ CFO】  
劉 庭秀 氏 【東北大学大学院国際文化研究科教授】
- ・閉会の挨拶  
小野 尚之 氏 【東北大学大学院国際文化研究科長・教授】

※講演者・講演内容・スケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

主 催：東北大学、東北大学大学院国際文化研究科

共 催：MS & AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社、東北大学災害科学国際研究所

後 援：宮城県、仙台市、東松島市、国際協力機構、河北新報、MS&AD インターリスク総研

参加費：無料

申込み：下記の URL からお申込みください（11 月 1 日申込み受付開始）

<http://www.intcul.tohoku.ac.jp/g2sd/2018sdgs>

#### <本シンポジウムについて>

東北大学大学院国際文化研究科では、持続可能な開発に向けた人材育成や知の創出に資するため、2019 年度より、新たに「グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム（G2SD）」を開講するとともに、MS&AD インシュアランスグループホールディングス株式会社より寄付金を受け、寄附講義の開講を予定しています。本シンポジウムは、これを記念して開催するものです。

#### <本件に関する問い合わせ先>

国立大学法人東北大学大学院国際文化研究科（総務係）

TEL：022-795-7541 E-mail [int-som@grp.tohoku.ac.jp](mailto:int-som@grp.tohoku.ac.jp)

担当 教授 劉 庭秀

准教授 青木 俊明

准教授 佐藤 正弘

TEL 022-795-7618 E-mail [jeongsoo.yu.d7@tohoku.ac.jp](mailto:jeongsoo.yu.d7@tohoku.ac.jp) (劉 庭秀)

MS & AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社

担当 広報 IR 部 課長 西尾 大介

TEL：03-5117-0311 E-mail [daisuke.nishio@ms-ad-hd.com](mailto:daisuke.nishio@ms-ad-hd.com)

MS & AD インターリスク総研株式会社

担当 基礎研究本部 研究員 宇佐 祐樹

TEL：03-5296-8972 E-mail [y-usa@ms-ad-hd.com](mailto:y-usa@ms-ad-hd.com)